

正しい知識で歯科医を選ぶ。

# インプラント治療の最新事情を紹介します。

最近、マスコミなどでも幅広く紹介されているインプラント治療。インプラント治療は、近年めざましい進歩を遂げていますが、一方で正しい知識と歯科医選びが大切になってきています。自分にスタイルに合ったインプラント治療をするために、どのような点に気をつけば良いのかについて、今回は、北九州市小倉北区の井上秀人歯科インプラントクリニック院長の井上秀人先生にお話を伺いました。



医療法人 井上秀人歯科  
院長：井上秀人（いのうえ ひでと）  
昭和58年：井上秀人歯科医院開院  
平成10年：井上秀人歯科インプラント・クリニック開設  
平成11年：医療法人 井上秀人歯科設立  
A.O.（オッセオインテグレーション学会）認定医  
I.C.O.I.（世界口腔インプラント学会）認定指導医  
D.G.Z.I.（ドイツ口腔インプラント学会）認定医  
AES（アメリカ平衡学会）正会員  
日本小児歯科学会認定医  
●ホームページ：http://www.i-h-implant.com  
著書「チェアサイドの消毒・滅菌ガイドブック〜院内感染対策からインプラントまで〜」（デンタルダイヤモンド社）

●**タイユナイトにより、進歩したインプラント治療**  
Q インプラント治療は、以前と比べてどのように進歩してきたのですか？

A 減菌などが重要になります。これは、従来の歯科治療のシステムとは根本的に異なり、一般歯科診療室とは空気の流れを分けるくらいの配慮が必要で、

●**インプラントは、残っている天然歯を守ることができ**  
Q インプラント治療は、ブリッジや入れ歯とどのような違いがありますか？

A インプラント治療は、ブリッジや入れ歯と異なり、ブリッジの形や表面性状などが改良され、以前よりも短期間で骨と接合できるようになりました。しかし、治療方法や治療期間は人それぞれで、骨の量が少なく硬い人は短期間で骨が入り、この場合手術が上手にいけばその日のうちに仮歯が入ります。

●**従来の歯科治療では、健全な歯を削ってブリッジの作成をしていました。しかし、ブリッジを作るために健全な歯を削ることはデメリットだと思**  
います。また、多くの歯が欠損している場合は、取り外し式の入れ歯を利用するのが一般的ですが、この場合、留め金があったる歯に負担がかかり、その歯を抜かなければならぬ場合も少なくありません。また、骨が少なくなると、骨を移植することもありますが、インプラントの場合、天然の歯を削る必要はありません。入れ歯の留め金もありませんので、残っている歯への負担はかかりません。つまり、インプラントは残っている天然歯を守ることができ、骨を削る必要がなくなります。

●**症状やニースに合わせて様々な治療をする**  
Q インプラント治療をするにあたって、患者さんの症状やニースに応じて、治療方法など治療期間など違ってくると思いますが、どのような治療の流れになるのでしょうか？

A 一般的にインプラントが骨と接合するには、4〜6ヶ月かかります。ところが、近年インプラントの形や表面性状などが改良され、以前よりも短期間で骨と接合できるようになりました。しかし、治療方法や治療期間は人それぞれで、骨の量が少なく硬い人は短期間で骨が入り、この場合手術が上手にいけばその日のうちに仮歯が入ります。

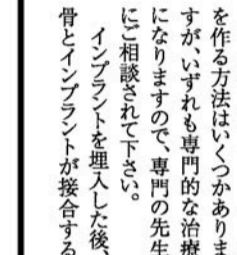
●**通常の変わらない治療後のメンテナンス**  
Q 治療後のメンテナンスは必要ですか？また、定期的なメンテナンスも必要ですか？

A インプラント治療後のメンテナンスは、通常の歯や歯茎のメンテナンスと変わりません。歯周病に罹患している場合には、インプラント治療前に歯のクリーニングを行い、歯の周囲の炎症を治さなければなりません。また、インプラント治療後は、歯の周囲の清掃用具を使用して、歯の清掃を行います。また、インプラント治療後は、歯の周囲の清掃用具を使用して、歯の清掃を行います。

●**失った歯の放置は身体的にも悪影響**  
Q もし、失った歯をそのままにしておくと、周りの歯にどのような影響があるのでしょうか？また身体的にも悪影響があるのでしょうか？

A 歯を失った場合、隣の歯が少しずつ倒れてきます。また対応する上下反対の歯が伸びてきます。その結果、上下の歯の当たり方が変化して顎のずれを引き起こすことが多く認められます。顎がずれてくると、顎の関節の位置が変わり、口が開きにくくなり、口を開ける時に音がするようになります。顎のずれは、顎の関節の位置が変わり、口が開きにくくなり、口を開ける時に音がするようになります。

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？



▲骨伝導性 骨とインプラントの接合部

ト治療が可能になります。骨を作る方法はいくつかありますが、いずれも専門的な治療になりますので、専門の先生にご相談下さい。インプラントを埋入した後、骨とインプラントが接合する

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？

●**インプラント治療の際には、顎のずれや噛み合わせの状態を十分に考慮**  
Q 顎のずれや噛み合わせの問題がある場合、インプラント治療がどのようなことになるのでしょうか？

## さまざまなケースに対応。インプラント治療臨床例。

<p><b>症例解説B</b></p> <p>1. 初診時59歳の男性のX線写真。下顎の歯はほとんどなく上顎の前歯が残っている。</p> <p>2. 初診時の写真。下顎の前歯が2本残っているが、ほとんど抜けかけている。上顎の前歯は歯周病に罹患し、歯ぐきからの出血があり歯は動揺している。</p> <p>3. インプラント手術直後の写真。上顎の歯周病の治療を行い約2ヵ月後に2本の歯の抜歯と同時に5本のインプラントを埋入。下顎の前歯の部分は骨が硬いので、インプラント埋入と同時に仮の歯を作成した。写真は手術後、仮の歯を装着した時のものである。</p> <p>4. インプラント埋入から6ヵ月後に作成した歯の写真。上顎の歯周病の治療も手付く、歯ぐきからの出血もない。下顎には、5本のインプラントで本来あるべき14本の歯の形を再現。チタン製の金属をネジ止めする方法で固定している。奥歯の部分でもしっかり噛むことができる。この方は、奥歯の噛み合わせを改善し本来の高さを再現。このため、顎のシワが減り顔全体に張りが出て、見た目が若々しくなった。</p> <p>5. インプラント埋入後1年6ヵ月後のX線写真。下顎の前歯部分の硬い骨に5本の長いインプラントが入っている。</p>	<p><b>症例解説A</b></p> <p>1. 治療前の写真。上顎に1本歯が残っているが、入れ歯の留め金がかかっていたため、グラグラになっていた。この歯は抜歯せざるを得ない。入れ歯になるので、インプラントの治療を希望された。</p> <p>2. 治療後の写真。上顎の1本のインプラントを埋入することにより、上顎に14本の歯が揃った。見た目が自然なだけでなく、奥歯でしっかり噛むことができるようになった。右下の奥歯は1本歯を抜いた。2本のインプラントを埋入し、奥歯1本の形で作った。上下の奥歯でしっかりと噛むことができ、奥歯の高さが以前よりも高くなり、ほったの皮膚の張りが増し、口元が若返った。</p> <p>3. 治療前のレントゲン。1本残っている歯の周りの骨が吸収しているが、全体的にインプラントの治療に必要な骨は存在している。</p> <p>4. 治療中のレントゲン。インプラント埋入手術後、約3ヵ月の状態。インプラントの周辺には十分な骨が存在しており、特別異常はない。8本のインプラントの間に小さな骨間（一時的な）インプラントが5本入っている。このインプラントを使うことにより、埋入手術直後がっさりとした固定式の仮歯を入れる事ができた。</p> <p>5. 治療後のレントゲン（4年後）。骨間（一時的な）インプラントを撤去し、骨と完全に接合したインプラントの上にチタンの金属を使用した歯を作成した。前歯から奥歯にかけて、ネジ止めにより連結固定している。右下の奥歯には、溶けた骨の部分に骨を移植し、2本のインプラントが入っている。上顎の治療後、保存不能になった左下の奥歯を2本抜歯した後、2本のインプラントを埋入している。</p> <p>6. 右下の奥歯の治療後の写真。大臼歯、1本の欠損に対し、2本のインプラントを埋入し、1本の歯を作成したので、十分な強度が得られている。</p>
---	---

Professor Branemark (ブローネマルク教授) による、世界で初めて骨と結合するタイプのインプラント手術から40年以上になりました。Nobel Biocareではこの輝かしい過去の実績をもとに、これからもインプラントの正しい普及と、患者様の生活の向上につとめてまいります。

ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社 TEL. 03-6717-6191 FAX. 03-6717-6176

http://www.nobelbiocare.co.jp

The World Leader In Innovative Esthetic Dental Solutions

一度でいいから... 今、北九州発のインターネット放送局を構築しています。目的は北九州の人材及びブランドの発信による、地域活性化と文化創造です。一度でいいから、検索エンジンでDABJAPANを検索し、http://dabjapan.comにアクセスして下さい。一度でいいから、画面左上のひまわりをクリックし、「モク7 シュウマツ北九州」のサイトを見てください。一度でいいから、放送ライブラリーから好きな日付を選択し、再生ボタンを押して各放送を何度も聞いてください。

FM KITAO 78.5MHz **モク7** シュウマツ北九州

ギョウシュクしてキョウシュクです。毎週木曜日 19:00 ~ 22:00

放送せんでん、インターネット

reate 株式会社 エイトクリエイト

TEL. 093-642-5158 FAX 050-6619-4062

代表取締役 中村幸雄 日本放送作家協会 反響中心 (反響センター)